



第5回トランペットフェスティヴァル

THE 5TH TRUMPET FESTIVAL

1988年4月4日(月) 午後12時30分開演
尚美学園バリオホール



ント・ラインナップス”。

PROGRAM プログラム

ごあいさつ



トランペットやコルネットを愛好されるみなさん、お元気ですか。今年もこのフェスティヴァルにご来会いただきありがとうございます。

このフェスティヴァルも今回で5回目をむかえました。そしてこの日本トランペット協会も年月とともにさまざまな経験を経ながら次第に基礎もかたまってきたました。これもひとえにこの楽器を愛する皆様のご支援のたまものと心から感謝をしております。

今回もこのフェスティヴァルを受け持つプロジェクトチームのかたがたが智恵をしほって楽しくそして意義のある催しにするべく何回もの会合をもち今日に至りました。ご来会の皆様にもきっと高いレベルで楽しんでいただけるものと確信しております。何卒終りまでゆっくりとご観賞くださいますようお願い申しあげます。終りにこのフェスティヴァルを陰に陽にご支援くださったコンセルヴァトール尚美並びに各楽器会社のかたがたに心から厚く御礼申しあげる次第です。

日本トランペット協会会長 中山富士雄

1988年4月4日〔月〕 12:30p.m. ~
尚美学園パリオホール

主催 ■ 日本トランペット協会

後援 ■ 東京都教育委員会

全日本吹奏楽連盟

日本吹奏楽指導者協会

東京都吹奏楽連盟

協賛 ■ ヤマハ株式会社

株式会社 河合楽器製作所
株式会社 グローバル
株式会社 セルマー・ジャパン
野中貿易株式会社
全音楽譜出版社
株式会社 ネロ楽器
ブージー・アンド・ホークス株式会社
株式会社 プリマ楽器
株式会社 山野楽器

●第5回トランペットフェスティヴァルプロジェクトチーム

大関民弘・加古 勉・杉木峯夫・関 隆志・目良佳延・吉澤賢太郎・吉松 俊

12:30 オープニング・セレモニー

12:45 コンサート I (ジュニア・一般の部)

14:00 フェスティヴァル・オーディション合格者コンサート

14:40 コンサート II (B会員・音大生の部)

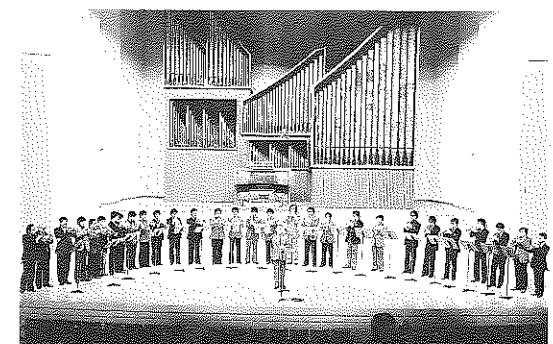
16:40 プレゼント・コーナー

17:10 スペシャル・ゲスト 山本 直純
～ナオズミ、トランペットを語る～

17:40 フェスティヴァル・コンサート (プロ演奏家)

18:45 ファイナル・ハーモニー

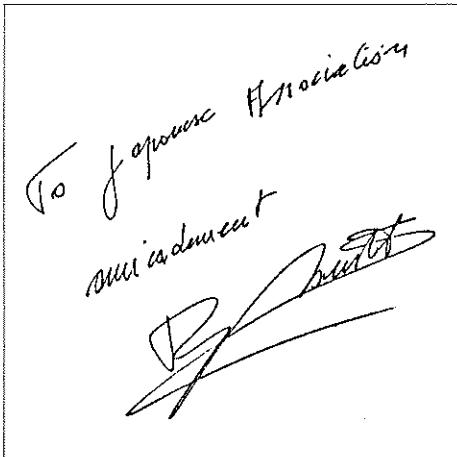
19:00閉会式



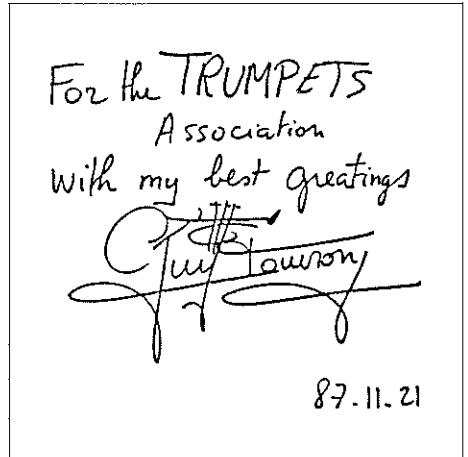
今回のフェスティヴァルは、学校法人尚美学園、ならびに、(財)日本音楽教育文化振興会のご理解とご協力のもとに開催のはこびとなりました。
ここに、日本トランペット協会は心からの感謝の意を表します。

MESSAGE

メッセージ

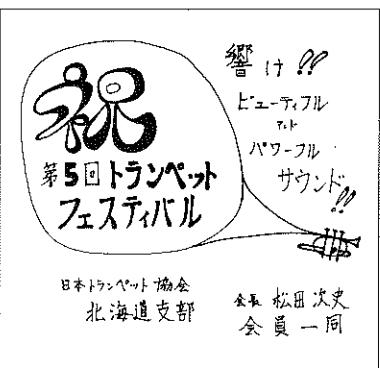


ベルナール・スーストロ

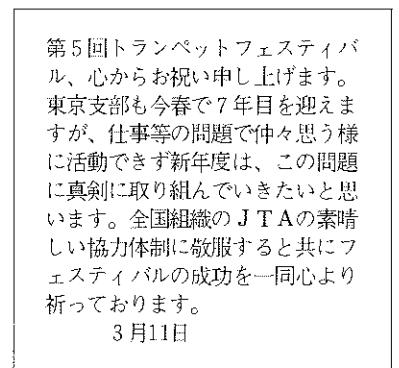


ギー・トゥヴロン

〈支部〉



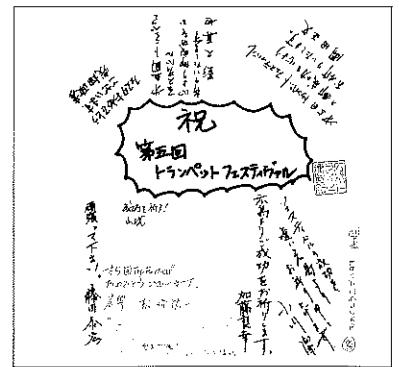
北海道支部



東北支部



名古屋支部



広島支部

第5回フェスティバル、心からおめでとうを申し上げます。昭和の初め頃、私がボーイスカウトのブラスバンド（健児音楽隊）に入った時、持たされたのはバリトン（ユーフォニヤム）でした。しかし私が余りチビでラッパを持つ姿が見えなくなってしまうので、隊長から最も小さい楽器ピッコロ・フルートにかわることを申しわたされ、それが私の一生を決定しました。もし普通程度の体でしたら私は金管奏者になっていたのです。私が函館で過ごした幼年時代、近所の人が軍隊ラッパを上手に吹くのをきいて音楽にめざめたので金管とは縁があるのです。ボーイスカウトのブラスバンドには加山雄三さんのお父さん上原謙さんもおられ大変ホルンが上手でした。街頭行進の時に当時映画の二枚目として最も人気があった上原さんが指揮杖を振られるので、この健児音楽隊は大変うけました。昭和初期のこの音楽隊ではトランペットを吹く人が殆んどなくロータリー式のコルネットが多用されました。その他アルト・ホーンなどが使われていました。現在のように多数のトランペット奏者が日本中どこにでもいて、それぞれ活躍しているなどと云うことは、昭和の初期からみると夢のようなことです。トランペット或わコルネットを吹くと云う共通の喜びを持つ人達が音楽を通じて、お互に友情を深め、助け合い、はげまし合って行くことは本当によいことです。その輪を世界にひろげて行きたいものです。

皆さんの御健闘をトランペット協会の御発展を祈ります。

日本フルート協会会長 吉田 雅夫

第5回トランペットフェスティバルおめでとう。私どもの協会も昨年第9回でしたが私は何にもしないで若い通中にすべてまかせてうまく運用されています。トランペットもおそらく同じだと思います。いつも思ふのですがトランペットはうらやましい、バロックがあるから。サックスは一番古いのがイバールです。サックスは今夏世界サックスコンクールを5日間川崎の麻生会館で開催しますが連日すさまじい現代曲と考てると今から頭が痛みます。その前にトランペット協会のフェスティバルを楽しく拝聴したいと願っています。

日本サクソフォン協会会長 阪口 新

日本トランペット協会の第5回トランペット・フェスティバルの開催おめでとうございます。

日本クラリネット協会も今年で第9回のフェスティバルを迎えますが、第4回ごろからの企画及び観客動員等がたいへんのことを思いだします。これにたずさわれた理事の方また関係者の方に心からご苦労さまと申しあげます。

私どもの協会も今年8月コンクールの開催がありますが、今後共貴協会とともに頑張って行きたいと思っております。

今回のフェスティバルのご成功を心よりお祈り申し上げます。

日本クラリネット協会会長 千葉 国夫

第5回トランペット、フェスティバル開催おめでとうございます。スタッフの皆さん色々と御苦労のことと思います。このフェスティバルは毎年恒例の行事と伺っておりますが、年を追う毎に内容、質、ともにより充実し、向上しているものと確信しております。

この催しは参加者、全員の方々が多数のプロプレイヤーの音を直接耳にしたり、或はレッスンでアドバイスを受けたり、いわば出合いの場であり、貴重な時ではないでしょうか、特に中学生、高校生の若い方には絶好のチャンスという気がいたします。

又、各人が今回のフェスティバルがどのようなものであったかをかえりみる時、今後の目標を考慮するのに役立つといえるでしょう。私共、トロンボーン協会もトランペット協会に追いつき、追いこせの合い言葉でがんばるつもりです。

よろしく御指導の程をお願いして、お祝いの言葉をいたします。

日本トロンボーン協会会長 伊藤 清
N響トロンボーン奏者

日本トランペット協会主宰の第5回トランペットフェスティバルが開催されると伺いました。おめでとうございます。心からお祝いを申しあげます。トランペットと打楽器は親戚のようなもので、17世紀中頃ティンパニがオーケストラの仲間入りをした当時から100年近くも、トランペットとティンパニは同じリズムと同じ和音を奏することが習慣となっていました。またかつては、トランペットとティンパニは“高貴なギルド”に列せられ、高い地位と名誉が与えられました。このように深い関係にあるトランペットのフェスティバルに絶大な声援を送り、心からご成功を祈る次第です。

日本打楽器協会会長 綱代 景介

日本トランペット協会第5回フェスティバル開催おめでとうございます。

我々日本ユーフォニアム・チューバ協会もおかげさまで発足以来3年目を迎え、いよいよその真価が問われる時期にさしかかってまいりました。我が国におけるこの種の協会の先輩として、又良き隣人として今後ともよろしく御指導、おつき合いの程をお願いいたします。

近い将来金管楽器の協会が一堂に会して「プラス・コングレス」のような企画を実現したいですね。

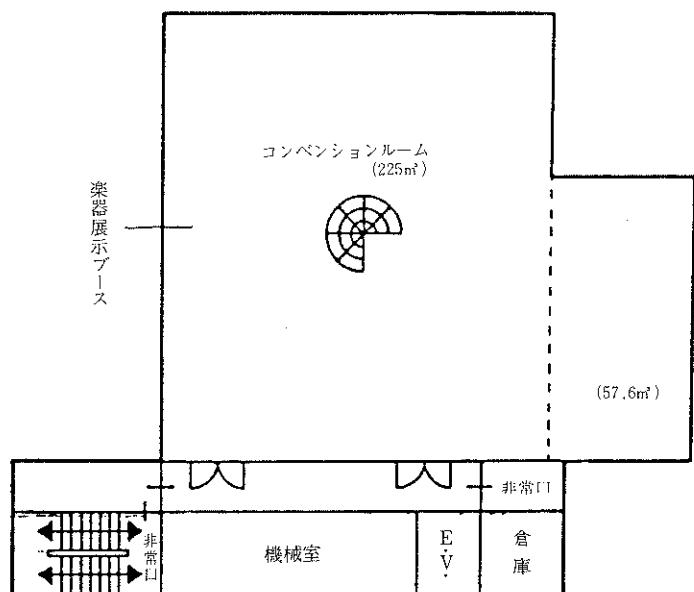
本日のフェスティバルの御成功と貴協会の益々の御発展を心からお祈りいたします。

日本ユーフォニアム・チューバ協会理事長 安元 弘行

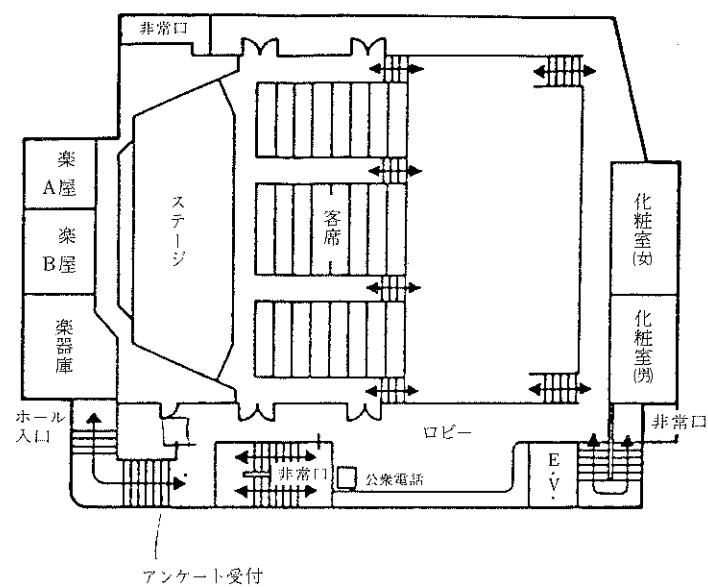
会場案内図

PLAYERS 出演者

2階コンベンションルーム



3階バリオホール



CONCERT I (ジュニア・一般)

《デュエット》

アダージョとアレグロ トランペット・ファンファーレ
ヘンデル作曲

[Trp] 小木曾 聰 塚本圭司 [Pf] 池ノ谷光洋
静岡県浜松市信愛学園高等学校音楽科在籍

第3回管打楽器フェスティヴァル東京大会高校の部金賞受賞、
校内のコンサートに出場、ソロでは小木曾・塚本がユーポーの
ソナタ、塚本がエネスコのレジェンド、小木曾がヒンデミット
のソナタ等を吹いた。デュエットの練習は週に2、3回やって
いる。当時はユーモアあり、マジメありで、楽しいステージに
します。

《ICUトランペット四重奏団》

4本のトランペットの為のエチュード

R. Rema 作曲

足立優司 国際基督教大学

石井晶子

〃

中村研史

〃

高村智子

〃

国際基督教大学管弦楽団のトランペットパートの4人。

和気藹々としたサークルの中でも、特に仲がよく楽しいパート
です。パートーヴェン、モーツアルト中心の管弦楽の方では、
まだまだ出番の少ない私達。それだけにアンサンブルをするこ
とは、とても楽しみなのです。

《郡山シティバンド》

RONDO

Mozart 作曲・Bimboni 編曲

内藤智志 増子仁 石井博道 安藤一郎

郡山シティバンドは6年前に福島県郡山市にイギリススタイル
金管バンドとして産声を上げました。おかげ様で今年の5月で
第3回目の定期演奏会を開けることになりました。

いつもはコルネットを使うのですが、トランペット4重奏に今
回トライさせていただくことになり、一同張り切っております。

どうぞよろしくお願い申し上げます。

《鎌倉トランペットオーケストラ》

ラ・バンバ

B. Shane・J. Stewart・N. Raynolds 作曲

佐々木洋一 編曲

[Trp]

丹羽 利明 和田恭子 三留奈保子 柴田文子

高橋香世子 喜田安希子 赤松のぞみ

[Drum]

丹羽孝将

私達のバンドは普段は金管バンドとして鎌倉を中心に活動して
います。

フェスティヴァルは第1回目からトランペットパート全員が参
加してきました。でも、今回はメンバー全員で参加するこ
とができずとても残念です。出られない人の分まで頑張ってラッパ
を吹こうと思います。

《雀宮ユースバンド・コルネットアンサンブル》

セレナーデ「アイネ・クライネ・ナハト・ムジーク」

モーツアルト 作曲

マーク「バンドロジー」

エリック・オスター・リング 作曲

木村有規子 腰越ひとみ 株本麗子 松本有起子

野沢玲子 岩井朋美 渡辺裕美 金子 徹

亀井有里 坂寄昌子 山崎丘子 小林隆宏

田村加奈子 高橋智穂

雀宮ユースバンドは6年前に結成されたプリティッシュスタイル
のプラスバンドです。メンバーは小学生から大人まで毎週2
回集まって練習しています。今日はバンドのコルネットセクシ
ョン全員で参加しました。どうぞお聞き下さい。

《アカデミア幼稚園～おたまじゅくしの祭典》

アカデミア幼稚園

蛙の歌 ドイツ曲

童謡「山寺の和尚さん」

行進曲「錨を上げて」

CONCERT II(会員・音楽大学学生)

《Trp Quartet “20歳の旅立ち”》

Five Jazz Quartet

Peter Feil 作曲

岡 美里 玉川大学・小泉貴久 東京音楽大学

向井好信 国立音楽大学・綿野 翠 昭和音楽大学

1987年10月結成

雨ニモマケズ風ニモマケズ / 酒ニモ二日酔ニモマケヌ丈夫ナカラダヲモチ / 欲ハアリ決シテアキラメズ / イツモヒソカニサラッテイル / …サフ云フかるてっとニワレラハナリタイ。

このフェスティヴァルが私達4人の“20歳の旅出ち”です。まだまだ若輩ではあります、以後お見知りおきを！

《尚美トランペット・アンサンブル》

FUGUE

Felix Mendelssohn 作曲 Michel Moore 編曲

黒崎正晴 川津初恵 宮内弥寿彦 岡村 純
宇佐美俊博

関根剛二先生指導のもとに昨年春“尚美トランペットアンサンブル”として結成されました。年間多数の演奏会に出演するなど、活発な活動をしています。団員は8名とまだ少人数なのですが、トランペットの魅力を十分引き出せるようなアンサンブルを目指しています。

《東京音楽大学トランペット七》

7本のトランペットとティンパニの為の協奏曲

アルテンブルグ 作曲

トランペット

谷津謙一 横田 勲 染谷 始 高橋 守
小泉貴久 若宮 啓 山下将範

ティンパニ

海沼正利

東京音楽大学トランペット七は、トランペットフェスティバルに出演する為、東京音楽大学のトランペット専攻生から急拠有志を募って結成されました。一部の人達を除きピッコロトラン

ペットやDトランペットに慣れていない我々にとっては、かなりハードな練習でした。それに、アブノーマルな人達の集まりなのでこれが演奏に端的に表われると予想されますが、日頃の成果が十分に發揮できれば幸いです。

《東京芸術大学トランペット・アンサンブル》

Intradas and Interludes

for Seven Trumpets and Percussion

K. Husa 作曲

トランペット

島田俊雄 松野美樹 矢沢定明 神代 修

小原裕樹 寺島基文 前田 進

打楽器 鈴木真樹

東京芸大トランペット科は、10数名と人数は少ないので、「10人10色」のことばの通り、一人一人がそれぞれ強い個性の持主です。当然、ラッパもそれぞれ個性的で、その個性を活かしつつ上達しようと、杉木先生、北村先生にご指導いただきながら、日夜練習に励んでいます。練習の合い間や飲み会等では、冗談を連発して盛り上がっていますが、演奏中や音楽の話に花が咲いた時などには、いたって真面目な青年と化している私達です。

《洗足学園大学トランペットアンサンブル》

組曲「白鳥の湖」より

チャイコフスキイ 作曲

田尻千秋OB 紀藤聖樹 白根圭偉子 谷口克樹
星田茂之 柚木英昭 深川益也 坂野美加
浦田雄揮 奥村貴志 小野本明弘 宜保 誠
佐藤昌平 又来千恵子

私達、洗足学園大学トランペット専攻生は、今回で3度目の出場となりました。曲は、学生のアレンジで、チャイコフスキイの「白鳥の湖」より2曲演奏致します。本日の発表の為に全員一丸となって練習してまいりました。お聞き苦しい点もあるかと存じますが、最後までごゆっくりとお聞き下さい。

《国立音楽大学トランペット・アンサンブル》

マーチメドレー

Jhon Philip Sousa 作曲 中村卓也 編曲

鈴木正樹 武田 順 中野恭宏 依田守弘
井木三穂 木戸脇隆史 田中 貴 山崎 毅
山中昌生 田中拓也 平林 剛 渡辺由香里
砂川琢也 仙波克久 藤井秀行 向井好信
山室雄司 寄島昭生

我々国立音楽大学トランペット・アンサンブル・メンバーは、日頃、北村源三先生、祖堅方正先生の御指導のもとに練習をしています。まだまだ未熟な面の多い自分達ではありますが、毎年開かれるこのフェスティバルを日頃の練習成果の発表のできる1つの場として大変嬉しく思っています。最後になりますが、このような機会を与えて下さった方々、並びにご指導下さった先生方にこの場をお借りして心から御礼申し上げます。

《武蔵野音楽大学トランペットオーケストラ》

Olympic Fantare and Theme

オリンピック・ファンファーレとテーマ

J. Williams 作曲 藤田達朗 編曲

Christmas Intrada

クリスマス・イントゥラーダ

A. Reed 作曲 坂邦昭 編曲

指揮 戸部 豊

トランペット

有島成広 斎藤浩一 高橋寿英 原田 淳
飯泉正人 斎藤創一 高橋良昌 平井亜紀
石川郁夫 柴田裕二 立見真理 平尾雅則
柿澤康文 清水宗治 中西清乃 藤井幹人
柿沼裕子 杉山友基 中山隆崇 藤倉隆弘
西條真人 田岡康伸 林 啓之 堀山奈保子
三上慈人 山口英司 水野 亮 若林武史
宮田志穂子 毛利 学 望月 完 矢野口 忍

Pf 谷内田洋子

打楽器

下垣内康子 茂木貴子 安永友昭

こんにちは、武蔵野音楽大学トランペット・オーケストラです。私達は、今日の日のために戸部豊先生の指導のもとに一生懸命練習してきました。曲はオリンピック・ファンファーレとテーマとクリスマスイントゥラーダです。たぶんパリオホールがぶつ飛ぶようなゴージャスなサウンドになりますので、どうか最後まで気を失わないようにお聴き下さい。

《The Trumpeters' Workshop Orchestra》

交響曲第5番ハ短調より第一楽章

ベートーヴェン 作曲

辻本正明 編曲

指揮 福井 功

国立音大

砂川琢也 山室雄司 仙波克久 寄島昭生

藤井秀行 田中拓也 向井好信 平林 剛

尚美学園 宮内弥寿彦 宇佐美俊博 高野英郎 土谷麻紀

川津初恵 黒崎正晴 岡村 純

洗足学園 浦田雄揮 坂野美加 奥村貴志 深川益也

小野本明弘 谷口克樹 宜保 誠 白根圭偉子

佐藤昌平 柚木英昭 又来千恵子 紀藤聖樹

星田茂之 田尻千萩 若松布子 染谷 始

若宮 啓 斎藤幹雄 若松布子 染谷 始

横田 勲 小泉貴久 谷津謙一 寺田鉄生 高橋 守

桐朋学園大 平木 仁 鈴木直樹 山崎 聰 鈴木 恵

有島成広 斎藤浩一 水戸浩一 荒木 晋 長谷川 潤

飯泉正人 斎藤創一 浜崎ゆかり 長岡恒治 塚田裕之

石川郁夫 柴田裕二 立見真理 平尾雅則 斎藤創一

柿澤康文 清水宗治 中西清乃 藤井幹人 井山英之

柿沼裕子 杉山友基 中山隆崇 高橋寿英 斎藤浩一

西條真人 田岡康伸 林 啓之 堀山奈保子 三上慈人

三上慈人 山口英司 水野 亮 平尾雅則 毛利 学

宮田志穂子 毛利 学 望月 完 藤井幹人 柏倉寛人

若林武史 望月 完 矢野口 忍 寺沢玲子

T.W.O (トランペッターズ・ワークショップというの

トランペットで色々な音楽を作り上げていく作業場というほどの意味です。) は、トランペットだけによるコンサートを開く為に結成した大まじめで、遊び心がいっぱいの実に変ったオーケストラです。

今日は、第一楽章しかお聞かせできませんが、コンサートでは全楽章及び「第九」の第4楽章等の大曲を始め色々楽しい曲をお聞かせします。
どうぞご期待下さい。ではごゆっくり。

FESTIVAL CONCERT(プロ演奏家)

奏します。スケジュール調整が難しく少々練習不足ですが、皆様に少しでもヨーロッパの香りを伝えられれば幸いです。

《マイスター・プラスカルテット》

佐渡おけさ

大関民弘 編曲

前原尚規 目良佳延 大関民弘 吉田太美男

《A会員有志によるトランペット・アンサンブル》

Canzon Duodecime Toni

G. Gabrieli 作曲

内田国三 山口進一郎 板倉駿夫 戸部 豊
坂井俊博 西村正幸

《東京トランペットコンソート》

八人のトランペットと打楽器の為の音詩

内海治夫 作曲

《トランペット》

吉松 俊 池田宇一郎 星野 究 金子敦則
砂川琢也 山室雄司 平本了二 大沢和幸

《Pf.》 増田滋夫 内海治夫

《Perc.》 新津功藏 岩佐敦洋

《ロータリー・クラブ》

Vier Romantische Quartett Etuden

Burum 作曲

浅海伸夫 板倉駿夫 植木保彦 大関民弘
北村源三 木村英一 坂井俊博 武内安幸
田宮堅二 津堅直弘 戸部 豊 西野康博
野崎明宏 佛坂幸男 前原尚規 吉田太美男
光信利彦

我々は年に一度、フェスティバルの時だけ結成されるロータリークラブです。

いつもは一人一人異なった団体で演奏していますが、今夜は以前暮らした西ドイツやオーストリアの生活を思い出しながら演

GETZEN

美しく新しく、1200シリーズが誕生しました。あのゲッゼンが最高級と自負する作。真の音、聴かせます。

I200S-1 B ^b	銀メッキ仕上	¥250,000
I200-1 B ^b	ラッカー仕上	¥230,000
I200S-2 B ^b	銀メッキ仕上	¥250,000
I200-2 B ^b	ラッカー仕上	¥230,000

発売元
株式会社プリマ楽器
〒103 東京都中央区東日本橋1-1-8 TEL03-861-1351(代表)

聴かせます、音の結晶。1200シリーズ。

GETZEN

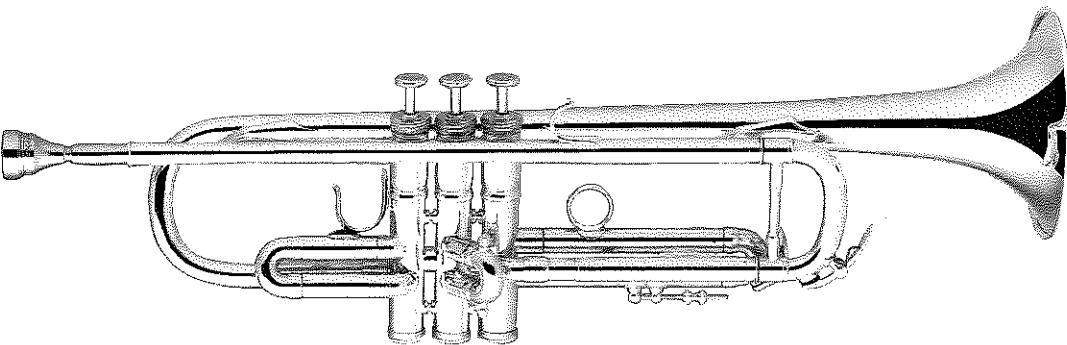
美しく新しく、1200シリーズが誕生しました。あのゲッゼンが最高級と自負する作。真の音、聴かせます。
I200S-1 B^b 銀メッキ仕上 ¥250,000
I200-1 B^b ラッカー仕上 ¥230,000
I200S-2 B^b 銀メッキ仕上 ¥250,000
I200-2 B^b ラッカー仕上 ¥230,000

発売元
株式会社プリマ楽器
〒103 東京都中央区東日本橋1-1-8 TEL03-861-1351(代表)



F. BESSON

現代に甦るフランスの伝統。フォンテーヌ・ベsson。Made in U.S.A.



ブージー・アンド・ホークス株式会社
〒107 東京都港区赤坂6-2-4(水戸幸ビル) ☎03(586)4911(代)

金管楽器の近代化に大きく貢献したGustave Besson (ギュスターヴ・ベsson)は、1838年にはパリに、1851年にはロンドンにも工場を開きました。ギエスターの没後、パリの工場は“F. Besson”というブランド名を使用するようになりますが、Meha Model (メア・モデル)と呼ばれているラージ・ボアのB^bトランペットを作り、近代トランペットを完成させます。後に出現した“Benge”や“Bach”は、その楽器を模範にしてトランペットを設計しました。今ここにその偉大な伝統が、卓越した技術者Zig Kanstul (ジグ・カンスタル)の手によって、アメリカで復元されました。

Doc Severinsen
Designed
Bel Canto Trumpets

出会い
アーティストとクラフトマン
その時、最高の道具が生まれ、新しい音楽が生まれる

Bel Canto Trumpets

Price (with case) Lacquer ¥510,000 Silver ¥520,000

日本総代理店
山野楽器

Severinsen-Akright, Inc.
Made In The U.S.A.

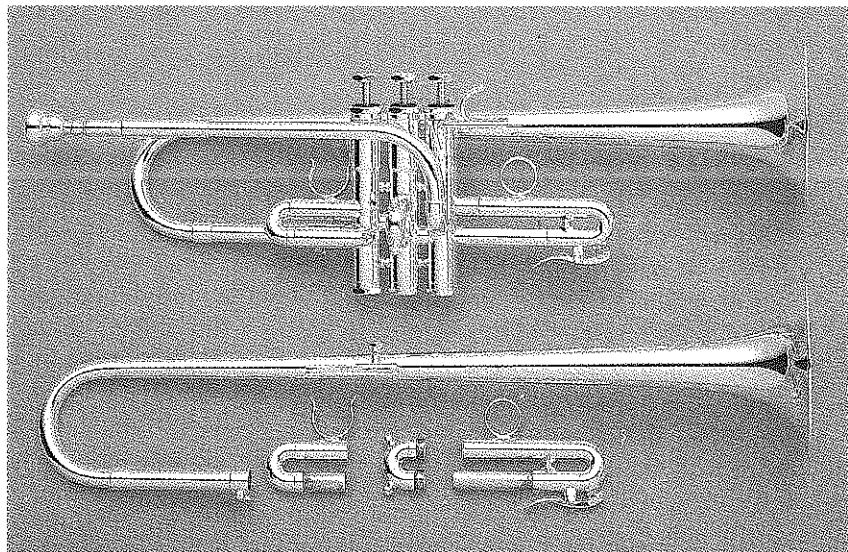
製品に対する質問は〒111 東京都台東区蔵前2-15-5 TEL. 03-862-8151
(株)山野楽器海外事業部までお問い合わせ下さい。

名手が名品を生んだ。

1916年、一人のトランペッタ奏者が自分用のマウスピースを作った。
彼の名はヴィンセント・バッカ彼の卓越した演奏を聴いた仲間は、
競って彼にマウスピースの製作を依頼した。
こうして始まったV・バッカのサクセス・ストーリー。
やがて彼は楽器の製作にのりだし、この分野でも比類ない成功を収める。
音楽と技術の最上の結合をめざしたV・バッカ。
彼の信念から生まれた楽器は、今日も新たな伝説を作り続ける。



STATUS OF THE TRUMPET



Schilke

photo E3LSP E^b/D E^b管 DベルDチューニング替管付 替ベル付 ¥450,000

世界の一流ブランドをお届けする
株式会社 グローバル
〒160 東京都新宿区百人町2-6-4 ☎03 367 4801㈹

美しい音への追求。カワイトランペット・コルネット。



音楽の本質と、優れた楽器造りを追求しているカワイ。永年の研究による新設計、高度な技術と熟練された技術者の手によるハンドクラフトのトランペット・コルネット。正確な音程と、音抜けやレスポンスを大幅に改良したハンドラッピングによる新バルブシステム。カワイは常に美しい音への追求を続けています。

コルネット

ECR-60L	¥ 60,000	Bb	ラッカー仕上
S-3500S	¥185,000	Bb	ショートモデル シルバーメッキ仕上

トランペット

ETR-32L	¥ 32,000	Bb	ラッカー仕上
KTR-40N	¥ 40,000	Bb	ニッケルメッキ仕上
KTR-52L	¥ 52,000	Bb	ラッカー仕上
KTR-79L	¥ 79,000	Bb	〃
KTR-94S	¥ 94,000	Bb	シルバーメッキ仕上
S-2000S	¥185,000	Bb	〃
BM-210	¥210,000	C	3ローター ラッカー仕上

(記載されている価格はいずれも別売ケースを含んでいます)

音 楽 の 心 を 茉 で る
KAWAI

KK 株式会社 河合楽器製作所
〒430 浜松市寺島町200 ☎0534-57-1323

音と映像記録の専門店

- 出張撮影承ります
 - ビデオ・写真・映画
- ☎03-338-0166**

サンワ映像記録社

〒166 東京都杉並区高円寺南2-1-3 日本アタックビル412

※本日の演奏模様はロビーにて予約承ります。

管 ^{ベキ} 500 本!

の圧倒的な品揃え、で
理想の音創りをお手伝いいたします。



SHIMOKURA

シモクラ ミュージック グループ

お茶の水店/〒101 千代田区神田駿河台2-2 TEL. 03-293-7706㈹
下倉バイオリン社/〒101 千代田区神田駿河台2-2 TEL. 03-294-7706㈹
大宮店/〒330 大宮市大門町2-92 TEL. 0486-43-6500㈹
八王子店/〒192 八王子市横山町3-10 TEL. 0426-46-7706㈹
セカンドハンズ/〒101 千代田区神田押保町1-6 TEL. 03-295-4611㈹

NTT



KING·BENG

•カタログ希望の方は切手200円分を同封の上、全音・事業部センターまでお届け下さい。

キング・ベンジ国内総代理店 ZEN-ON

全音楽譜出版社／東京都新宿区東五軒町3-14 〒162 0269-0121(代)

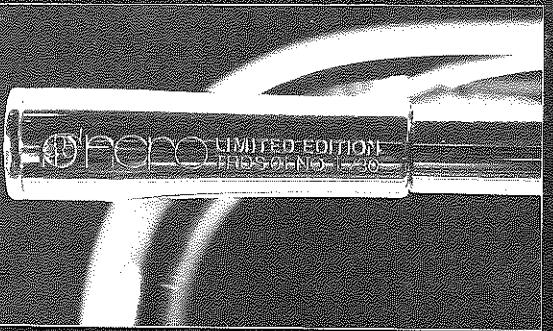
新鮮な音との出逢い……!

音を追求したら楽器が変わる

AMAHA CUSTOM TRUMPET

NERO SPECIAL MODEL

Vol.1



Limited Edition

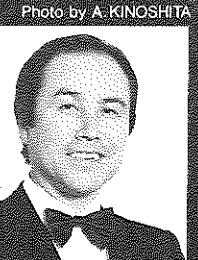
(30本限定予約販売) ¥235,000

- マウスピースレシーバーに限定本数を示す刻印が施してあります
 - 従来のGBベルよりも銅の含有量が多いROSE BELL
 - ベル厚は従来の物より薄い
 - マウスピープはGB材を使用
- ★楽器には、北村先生の選定書がついております。

私は長年トランペットを吹いている中で常に理想の音を、そしてそれを生み出してくれる楽器を求めてきました。

今回、ネロスペシャルモデルの制作監修にあたり、従来のGBベルよりも銅の含有量を多くする事を一番大きな特長として提案しました。そして出来上がった楽器は力強い、繊細な、柔らかく豊かな響き、あらゆる状況でのすばらしいレスポンス等……。

私の期待通りの楽器となっております。これならば演奏者の思いを充分に表現してくれるでしょう。自信を持って推薦いたします。



NHK交響楽団 トランペット奏者

北村 源二

nero
DISTRIBUTORS OF WILHELMER INSTRUMENTS

株式会社 ネロ楽器

〒150 東京都渋谷区渋谷2-9-10(キングビル) TEL.03(400)7466

営業時間：平日AM10:00～PM7:00 日曜・祭日AM10:00～PM6:00

できました

電話の移転、お買い求めは



電話の移転、電話のお買い求め、電話についてのご相談は、局番なしの116番へどうぞ。

116番でできる
電話の手続き